

# CYBER WORLD

マザックワールドコミュニケーションマガジン

## IoTで次世代のモノづくりへ



To the Next Stage with M

## Mazak iSMART Factory

Customer Report

- 05 日機電装株式会社
- 07 株式会社 HOSHIKA
- 09 GE Hungary Kft-Power
- 11 Senior Aerospace (Thailand) Limited
- 13 MAZAK PEOPLE
- 15 美術館情報

2016  
No. 48





## IoTを活用した製造革新 —— マザックケンタッキー工場の新たな挑戦

マザックの米国工場であるケンタッキー工場は、1974年に日本の工作機械メーカーでは初めてとなる海外生産工場として稼働を開始しました。現在では工作機械を現地で部品加工から組み立てまで一貫生産する工場として、約50機種のCNC旋盤、マシニングセンタ、複合加工機、5軸加工機を生産しています。



ケンタッキー工場は稼働開始から40年以上にわたり、米国の地に根を下ろし、革新的な工作機械生産工場として常に進化を続けてきました。

最新の工作機械を最短の納期でお客様に納入するために、これまでに行った工場拡張・設備増強は計22回、累計の出荷台数は32,000台を超えます。

常に進化と革新への挑戦を続けるケンタッキー工場は、最新のIoT技術を取り入れたMazak iSMART Factoryと呼ぶ工場のスマートファクトリー化に、パイロット工場として先行して取り組んできました。そして昨年秋、その第一フェーズを終え、現地で行われたプライベートショー「Discover2015」で公開されました。

### 最新のIoTを活用し、工場内のすべての機器をデジタル統合

iSMART Factory®は、長年積み上げられた自動化技術と最新鋭のネットワークシステムの融合から生まれた最先端の工場です。工場内の機械・検査装置・センサーなどを「つなぎ」、そこから得られるデータを可視化・分析し、フィードバックすることで工場運営を最適化することをコンセプトとしています。

実際にケンタッキー工場のiSMART Factory®では、管理部門と製造現場の双方がリアルタイムデータや分析結果を共有することで、生産効率が向上し、お客様の要望やマーケットの変化に迅速に対応しています。

01-02. 最新鋭の機械で自動化されたケンタッキー iSMART Factory®  
03. 米国現地会社マザックコーポレーション





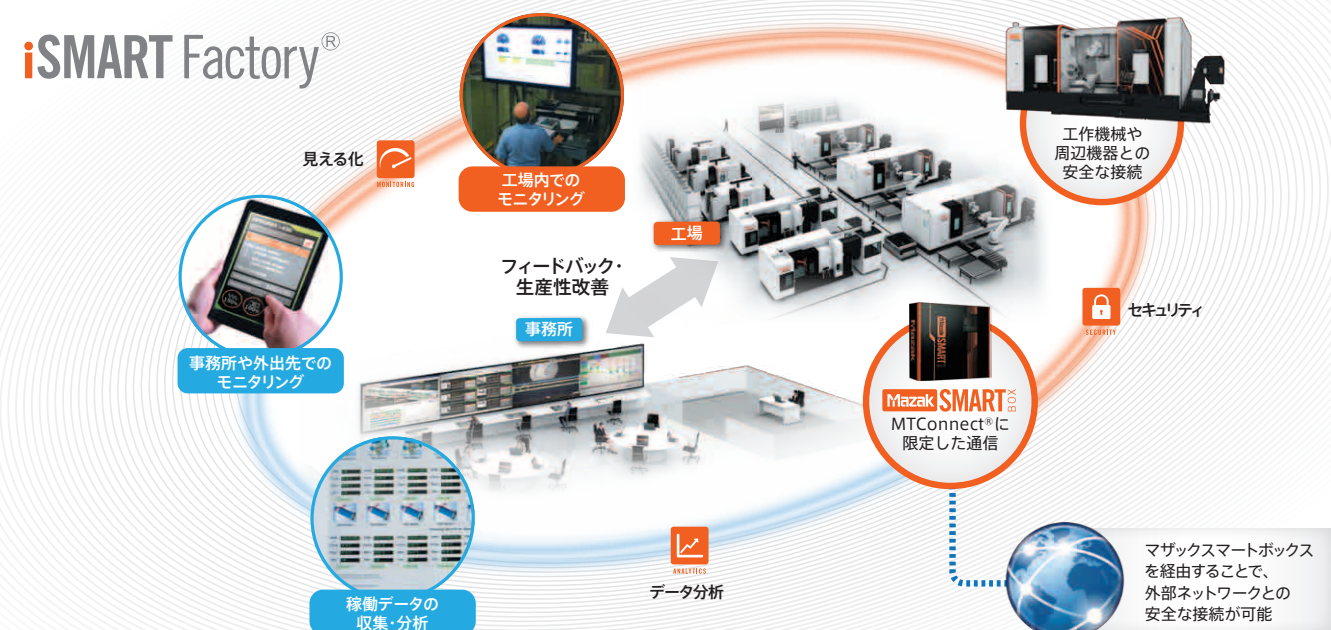
ケンタッキー工場内のiSMART Factory®の説明ブース



プライベートショー「Discover2015」での様子

## 工場内の設備稼働状況の可視化で生産性を向上

ケンタッキーのiSMART Factory®でまず目をひくのは、工場の各所に備えられている60インチのディスプレイモニターです。これらのモニターには設備機械の稼働状況がリアルタイムに表示されており、稼働時間や停止時間を一目で確認することができます。このように工場内の設備機器の稼働状況を可視化し、データを分析することにより工場全体の生産性向上につながる経営判断をタイムリーに行うことができます。実際にケンタッキー工場では稼働状況の可視化のみでさまざまな気づきが生まれ10%以上の稼働率アップを果たし、残業費・外注費削減等の効果をもたらしました。また設備の稼働データをビッグデータ解析し予防保全や故障予知を行うことによる保守費用の削減も期待されています。



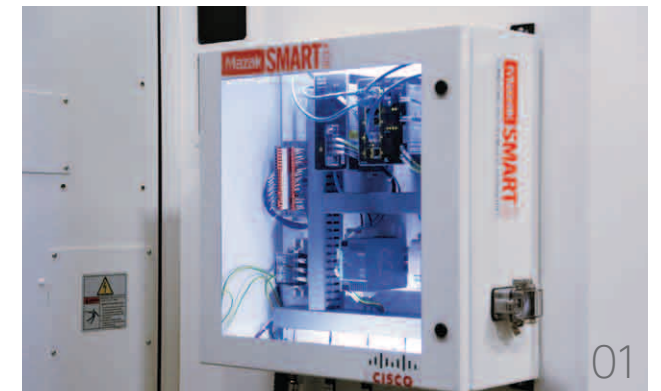
各所に備えられた設備の稼働状況を表示する大型ディスプレイモニター

To the Next Stage with **M** [Mazak iSMART Factory]

## MTConnect®とMAZAK SMARTBOX™で 簡単・安全に工場のネットワーク化を実現

工場内の異なるメーカーの新旧さまざまな機器を“安全”につなぎ、データを一元管理することは容易ではありません。iSMART Factory®では、米国製造技術協会 (AMT) の提案で規格化された製造設備向けの通信プロトコル「MTConnect®」を採用したことで、工作機械だけでなく、ロボット・検査装置等のさまざまな機器をつないで一元的なデータ収集・管理が可能となりました。さらに工場内のネットワーク化をはかる上で重要なサイバーセキュリティという課題に対応するため、IT業界のリーディングカンパニーであるシスコシステムズ社とネットワークスイッチ「MAZAK SMARTBOX™」を共同開発しました。

「MAZAK SMARTBOX™」が工場内の設備機器との通信を「MTConnect®」に限定し、外部からの不正なアクセスを防ぐことで、工場内の機器やセンサーをインターネットやクラウドデータベース、社内の基幹システムにも安全に接続し、データ収集や連携が可能となりました。



01. シスコシステムズ社と共同開発した「MAZAK SMARTBOX™」(プロトタイプ)

02. 「MAZAK SMARTBOX™」が接続された設備機



03. タブレットを使った「iSMART ファクトリーツアー」

04. 電動カート用のツアーコースも用意

## iSMART Factory®の進化は止まらない

米国会社マザックコーポレーションのBrian Papke社長はケンタッキー工場でのiSMART Factory化について次のように語っています。

「ケンタッキー工場において、我々は長年にわたり進化と技術的革新を続けてきました。工場全体の高い接続性、自動化の推進、最適な生産フローの構築などにより機械稼働率の向上、リードタイムの大幅短縮、オンデマンド生産など多くの成果を上げてきました。今回のiSMART Factory化によりケンタッキー工場は生産性をさらに向上させるための次のステージに入りました。我々のモノづくりは今後、さらに強い競争力を持つことになるでしょう。」

今回ご紹介したのはiSMART Factory®の一部であり、その進化は止まることはありません。現在、日本の本社工場でも最新鋭の無人化システムと知能化ロボットを活用したiSMART Factory化を進めており、本年中には第一フェーズが完了する予定です。

マザックは、今後も革新的な製品開発やiSMART化による生産革新など、世界中のモノづくりの発展のために挑戦を続けていきます。





01

# Customer Report 01

## 独自思想を掲げDDモータ業界ナンバーワンに

Japan 日機電装株式会社

「『動力の制御』にとどまらず、機械装置そのものを制御する『システムの制御へ』」。ダイレクトドライブ(DD)モータをはじめとする産業機械用FA関連機器を手がける日機電装株式会社(神奈川県川崎市)の川村茂社長が掲げる将来の事業構想です。DDモータ市場における同社の国内シェアは業界ナンバーワン(2015年)。多くの産業機械に使われている同社製品の強さの秘密はどこにあるのでしょうか。



02



03



04

- 01. きれいに加工された $\tau$ DISCの部品とマザック機
- 02. 多くのマザック機が設備されている第3工場機械加工棟
- 03. 製品への思いを熱く語る荒木製造部長
- 04. 機械加工係の社員のみなさん

COMPANY PROFILE //////////////////////////////////////



### 日機電装株式会社

代表取締役：川村 茂  
本社所在地：神奈川県川崎市宮前区有馬2-8-24  
佐倉事業所：千葉県佐倉市大作1-4-2  
従業員数：200名  
www.nikkidenso.co.jp



日機電装は工作機械製造会社の電気技術者だった川村社長の実父が1967年、東京都目黒区で創業。「社名には、日本中の機械電装を一手に引き受けるという父の強い思いが込められているのです」(川村社長)。

71年に現在地へ本社を移すと、74年には制御用DCサーボドライブを開発。モータはもちろん、制御装置で他社の追随を許さぬ同社の強みはこのころから培われていたものです。84年に非同期誘導型ACサーボシステムを業界で初めて発表。86年には千葉県佐倉市に佐倉事業所を設け、本格的な量産体制を整えました。2000年代に入り、リニアサーボモータが登場すると業界に先駆けて円盤型サーボモータを開発。この間の技術的蓄積は後年、DDモータとして実を結んでいます。



おだやかな雰囲気の中にも強い信念を持つ川村社長

「並み居る大手社に伍して戦えるのは創業以来買っている顧客志向と制御面における技術力のおかげ」と川村社長は明言。液晶、半導体、自動車、医療、建設、印刷、食品、搬送・物流など、同社製品が採用されている産業機械の幅広さが、その言葉を裏付けます。

▶ 新商標 $\tau$ エンジン思想を示す  
NIKKI  $\tau$ シリーズ製品群。  
 $\tau$ DISC、 $\tau$ IDロール



工場内で稼動するINTEGREX 400シリーズ

### 複合加工機の導入でリードタイムを半減

「DDモータは動力源でありながら、機構部品として荷重を支えねばならない宿命があります」(荒木澄製造部長)。この特性は顧客の目的や用途、アプリケーションに応じた設計開発で「飽くなき性能を追求する」(川村社長)という基本姿勢を決定付けました。

顧客の求めるミクロンオーダーの超高精度を満たす製品を提供するには、それ以上の精度で加工できる設備が必要です。こうして、同社は素材から完成品までの全加工を1台で完結させるマザックの「DONE IN ONE®」という考え方に基づく複合加工機を軸とする生産体制を佐倉事業所の機械加工棟に構築しました。

大型複合加工機INTEGREX e-1060V、複合加工機INTEGREX 400-Ⅲ、同400-Ⅳ(3台)、立形マシニングセンタVTC-300などから成る製造ラインは、高精度化ばかりでなく、段取り時間の短縮などを実現。「複合加工機のおかげで生産リードタイムは導入



### 地球環境問題を視野に入れた $\tau$ エンジン

同社は駆動システム専門メーカーという存在感を訴えるため「地球環境課題を満たす産業用原動機と駆動システムの開発指針」として『 $\tau$ (タウ)エンジン』を2010年に商標登録しました。その狙いは高性能、高効率、メンテナンスフリー、静粛性などで地球環境に優しい駆動源を提供していくことにあります。

大手自動車メーカーのドライブシャフト試験機用の大型DDサーボドライブを手がけるなど、 $\tau$ エンジン思想を基本とした新分野への取り組みにも力を入れています。

「これでいいとは思わない」と常に自問しているという川村社長。「システムの制御」を重視するなど、決して現状に甘んじない姿勢にこそ、同社の強さの源があるようです。



工場内の組立の様子







01

## Customer Report 02

### 当たり前仕事をすれば納期も品質もついてくる



● Japan 株式会社 HOSHIKA

「大物複合加工、マシニング加工、CNC旋盤加工」。難削材の高精度機械加工に定評のある株式会社HOSHIKA(大阪市西淀川区)の会社案内は取扱品目よりも加工内容が先に並びます。その狙いは「特定の業種や会社に頼らず、どんな仕事でもこなす技術力をアピールしたいから」(星加貴男社長)。それぞれの加工を担うのは歴代のマザック機。同社は「美術館の運営など、余裕のある経営姿勢も学びたい」(同)というマザックファンでもあります。

Osaka, Japan



02



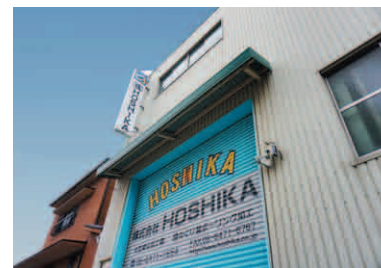
03



04

- 01. 社長自らデザインしたオリジナルカラー外装カバーのINTEGREX e-500H II
- 02. 新旧多くのマザック機が稼動する工場内
- 03. 小物から大物部品まで、精度には一切妥協がない
- 04. 星加社長(前列左端)と社員のみならず

COMPANY PROFILE //////////////////////////////////////



株式会社 HOSHIKA

代表取締役：星加 貴男  
所在地：大阪市西淀川区大和田1-6-27  
従業員数：12名  
www.hoshika.co.jp

HOSHIKA

#### 来訪者が目を見張る独自のカラーリング

鉄工所が立ち並ぶ近隣でも珍しかった同機は仕事の幅と量を増やすのに貢献。それを扱う従業員の確保にも役立ちました。同機に次ぐ設備投資の節目は96年の複合加工機INTEGREX 35の導入です。「しかし、買ってはみたものの具体的な仕事のあてはありません。ここでも背中を押したのは『機械もないのに仕事をくれとは言えない』という父親の口癖でした」(同)。



今なお現役で稼動するINTEGREX 35

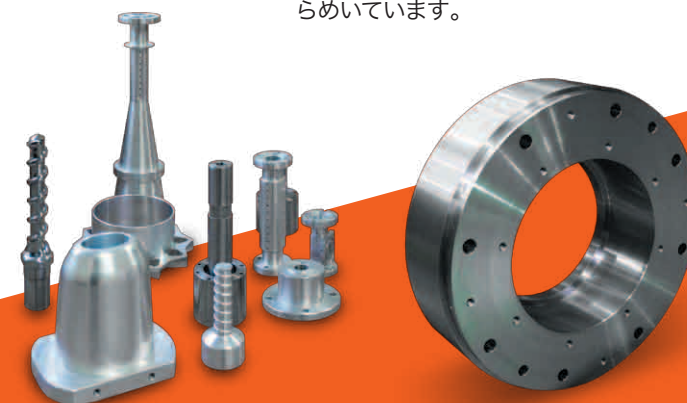


精度にこだわって測定

結局、同機の写真を添えた100通のDMが功を奏し、2週間目に最初の仕事を受注。それを機に引き合いが順調に伸び、導入前に比べて得意先は倍に増えました。同機はCNC装置の載せ替えを含むオーバーホール(OH)を経て、現在も現役機として活躍。OHを機に取り入れたダイナミックなカラーリングは、INTEGREX 300YやINTEGREX e-500H、INTEGREX e-670Hにも施され、来訪者の目を見張らせています。

「対話式MAZATROL CNCは画期的。2~3日勉強すればなんとかモノになる操作性にも魅かれました。迅速な加工への貢献度も高い。これからの一流はこれだと思いました」(同)。同機を与えられた実弟の星加直史専務は1週間で製品出荷に漕ぎ着けるほど操作に習熟。星加社長の判断が誤りでないことを証明しました。「今後のMAZATROL Smoothシリーズ以降の進化にも期待しています」(同)。

▶ 小物部品から船舶などの大物部品加工まで、幅広い仕事をこなすのも同社の強み



「従業員には当たり前の仕事を当たり前にしると口を酸っぱくして言っています。そうすれば納期も品質もついてきます。思うようにいかない会社の原因のほとんどはそれを怠っているからだと思います」(同)。

同社は来年、創業60年を迎えます。「人間で言えば還暦の節目になるだけに、CAD/CAMを駆使した付加価値の高い仕事に挑んでみたいですね」。星加社長の掲げる目標は同社ロゴの中央にある星のようにきらめいています。

Customer Report 02

● Japan 株式会社HOSHIKA





01

## Customer Report 03

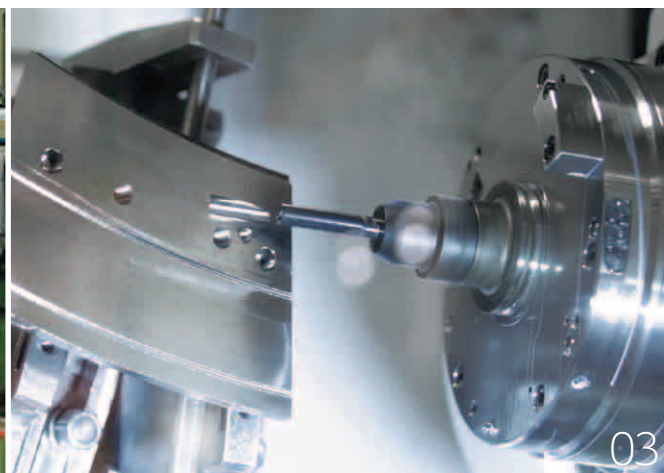
## マザックと結ばれた強いパートナーシップ

## Hungary GE Hungary Kft-Power

GE Hungary Kft-Powerは、GE POWERのハンガリー現地法人です。GE POWERは、GE内の世界最大手の発電機製造部門で、製品の多くをブダペスト近郊にあるVeresegyház工場で製造しています。この工場は2000年に建設され、製造、修理、サービスの各部門で1,500人の従業員を雇用しています。



02



03

01. 工場内に整然と並ぶ数々のマザック機  
02. 複合加工機INTEGREX i-630V/6が3台並ぶ加工ライン  
03. INTEGREX i-630V/6による高精度5軸加工

## COMPANY PROFILE //////////////////////////////////////



## GE Hungary Kft-Power

President : Joerg Bauer  
本社所在地 : 1138 Budapest, Váci (Váci Greens Office Center) ut 117-119.A 5  
工場所在地 : 2112 Veresegyház Kisret utca 1. Hungary  
従業員数 : 1,500名  
www.ge.com



GE imagination at work

Veresegyház工場が手がける製品は高出力ガスタービン部品をはじめ、航空機エンジン転用型ガスタービン、レシプロエンジンなど、多岐にわたります。

GEハンガリーの製造部長、Róbert Hegyi氏は「進化する製造技術に合わせて、常に新しい設備への投資を続ける必要があります」と同社の設備投資に対する考え方を述べています。工場オープンから10年が過ぎ、機械の更新時期を迎えたときに同社は数ある候補の中からマザックの機械を選びました。



同社で初のマザック機HORIZONTAL CENTER NEXUS 8800-II

こうして2012年、同社にとってマザック1号機となる横形マシニングセンタ、HORIZONTAL CENTER NEXUS 8800-IIが据え付けられました。「ステータタービンブレードの製造用に使いたいと思ったからです。立ち上げ時にはプログラミングのことでマザックから多くのサポートを受けました。マザトロールは、初めて扱うCNC装置なので、不安もありましたが、マザックが熱心にサポートしてくれたおかげで、予定よりも早く生産を始めることができ、全体の加工工程に無理なく組み込むことができました」(Hegyi氏)。



対話式マザトロールで容易なオペレーション

## 工程集約で段取り作業を年間1,800時間削減

マザック機の仕事ぶりは大型の部品加工で必要となる5軸機の発注を促しました。その結果、2015年初めには大きな加工エリアを持つ複合加工機 INTEGREX i-630V/6が3機導入されました。

「以前は3種類の取付具と3回のセットアップを要した部品加工が工程集約により、1回のセットアップで済むようになりました。おかげで、ワークの段取り作業を年間1,800時間も削減することができました。さらにサイクルタイムの削減や、より安全な作業環境への改善も実現しました」。Hegyi氏は導入効果をそう振り返ります。

個別の要求に対するマザックの柔軟な対応にも同社は満足しています。「ツールマガジンの塗装を標準色の黒から白に変更してもらいました。いつでも視界が良好な白だと明るく安全な作業環境を保てます。白いツールマガジンが取り付けられた機械が据え付けられたときには、従業員全員が大喜びでした」(同)。

▶ ガスタービン部品のダイヤフラム



## Customer Report 03

Hungary GE Hungary Kft-Power

## 新しいテクノロジーセンタにさらなる期待

Hegyi氏はマザックとの良好なパートナーシップが今後も続くことを望んでいます。「特に気に入っているのは素晴らしいアプリケーションサポートとアドバイスが受けられる点です。私たちの加工を理解してマザックが選んだ機械は高度な要求に対して間違いなく期待通りの成果を出してくれるからです」(同)。



複合加工機による工程集約で段取り作業時間を削減

併せて、ブダペスト近郊に5月11日にオープンした「マザックハンガリーテクノロジーセンタ」にも大きな期待を寄せています。「私たちはマザックの開催するイベントには必ず参加しています。新しいテクノロジーセンタのグランドオープニングに私たちの製品が展示されたのはとてもうれしいことです」(同)。製品展示により、同社とマザックとのパートナーシップはさらに強く結ばれることでしょう。





## Customer Report 04

### タイの航空機産業支える部品製造で飛躍へ

#### Thailand Senior Aerospace (Thailand) Limited

世界的な航空機産業の成長を踏まえ、タイでも世界の有力航空機部品メーカーと連携した政府主導の航空機産業活性化プロジェクトが2019年に動き出そうとしています。こうした中、主に航空機のコンプレッサーブレードやプレミアムクラスのシート構造部品などを生産しているのが、Senior Aerospace (Thailand) Limited (以下、SAT)です。



- 01. QUICK TURN SMARTをはじめ、工場内には多くのマザック機が並んでいる
- 02. 「常にお客様の品質基準を超える」。コンプレッサーペーンの滑らかな曲線も美しい
- 03. 熱意と誇りを持って仕事に取り組むエンジニアのみなさん

#### COMPANY PROFILE //////////////////////////////////////



#### Senior Aerospace(Thailand)Limited

取締役社長：Jamie Looker  
所在地：789/115-116 Moo 1, Pinthong IE, Nongkham Sriracha,  
Chonburi, 20230, Thailand  
従業員数：350名  
www.seniorplc.com



#### 年間100万個のコンプレッサーペーン生産にらむ

同社はエアバスA320、A330、A350、A380とボーイング787のエンジンやボディ用部品を提供するかたわら、先行きの事業拡大を見越した新工場の整備にも力を入れています。15年2月に完成した新工場フェーズ1(8,621㎡)に続き、フェーズ2(7,600㎡)も16年4月に完成しました。新工場の完成により、航空機の翼型部品の生産能力は年間100万個を超える規模に高まります。また、プレミアムクラスのシート構造部品の生産も、航空機メーカーの機体組立量の増加(年間2592機から3600機)に伴って引き上げられる見込みです。



QUICK TURN SMARTによる高精度加工

質・量共に圧倒的な同社の部品加工を支えているのが05年11月納入のVERTICAL CENTER NEXUS 410Aをはじめとするマザック製の42台の機械群です。「価格と品質とが調和しているばかりでなく、日常的なサービスやトラブル時の迅速なサポートにも満足しています。土曜日もかかわらず、早朝から深夜まで根気よく問題解決にあたってくれた担当者に頭が下がりました」(同)。



航空エンジン事業部のTheerayut Losathien氏。地元の技術力・改善力を伸ばすには、挑戦心を持つ人材の育成も欠かせない

## Customer Report 04

 Thailand Senior Aerospace(Thailand)Limited

命を運ぶ航空機に使われる部品を加工する機械の選定には性能ばかりでなく、サポート体制を含むメーカーの姿勢が問われているということでしょう。こうして、同社ではマザック機がフル稼働しています。

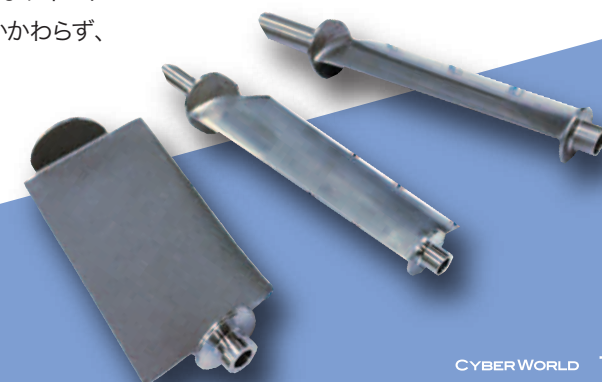


新工場のイメージ図。さらなる事業の拡大が期待される

#### SAT自身をも羽ばたかせる確かな技術力

マザックは14年8月、タイ国内で2カ所目となるサービス拠点をシラチャに開設。これは同業他社に先掛けしたものです。バンコクとシラチャとの2拠点体制は迅速に行き届いたサポートを実現。こうしたきめ細かな対応はSATの生産体制にも大きく寄与しています。SATが保有する多くのマザック機は、現地の航空機部品業界を確実に下支えています。

難しい部品加工を通じて培われたSATの技術力は航空機ばかりでなく、同社自身をも大空に羽ばたかせようとしているようです。



▶ 航空機に使用されているさまざまなコンプレッサーペーン。多くのお客様の安全に貢献している





PROFILE ▶▶ Mr. Eduardo Felipe Bueno

2001年9月入社。  
2004年後半から複合加工機を担当。  
通勤には従業員用バスを利用。  
休日は家族と一緒にビーチでゆったり過ごす。

# MAZAK PEOPLE

Mazak Sulamericana Ltda.(ブラジル)/アプリケーションエンジニア



Mr. Eduardo Felipe Bueno

## 顧客満足を高めて、お客様との強い信頼関係を築く

製造から販売、アフターサービスまで、国内外にたくさんの拠点を展開するヤマザキマザック。MAZAK PEOPLEは、グループ各社の第一線で活躍する人々を取り上げます。

今回登場するのは南米の現地会社MSA(ブラジル)に勤務するEduardo Felipe Buenoさん。幅広い仕事に関わらねばならないアプリケーション部門を率いる中堅のリーダーです。

### — 現在の仕事は？

主にお客様のワークのテストカットとターンキープロジェクトの事に携っています。営業スタッフがお客様に最適な加工提案をするためのサポートにも関わっています。社内イベントや展示会が開かれる時には営業部門の求めに応じてデモカットをしたり、技術的な問題の解決を手伝ったりします。業務の幅が広く大変ですが、そのおかげで短期間で多くの経験を積むことができました。

### — 仕事をする上で心がけていることは？

いかに顧客満足度を高めるかということです。このため、品質良く、誠実に、そして効率よくということを常に心がけています。それだけに、問題が解決した時のお客様の笑顔は、私にとって何よりの誇りです。

### — 仕事で一番うれしかったことは？

5軸加工機VARIAXIS 630-IIの立ち上げでブラジル南部のお客様の工場に出張した時、機械の仕上がり具合や私の仕事ぶりに大変満足され、週末に現地の観光名所などに案内いただくなど歓待を受けたことです。この経験を通じて、マザックの機械でお客様のモノづくりに貢献することで、お客様との強い信頼関係を築けるのだと実感しました。その意味で、とても印象に残る出張でした。

### — ブラジルのお客様の特徴は？

中小企業がとても多いことです。ですから、技術者が不足していたり、機械に対する知識が不十分だったりする会社は珍しくありません。このようなお客様にも十分なアプリケーションと技術的なサポートを通じて満足していただけるように努めています。



お昼は社員食堂でしっかり食べます！

### — 一番好きなマザック機とその理由は？

INTEGREX iシリーズです。テストカットなどで、このシリーズ機に接する機会が数多くあり、精度の良さや堅牢性、切削スピードの速さに自社製品ながら、感銘を受けました。操作も簡単です。ワークへの接近性や窓の大きさなど、人間工学に基づいた使い勝手の良い設計も魅力的ですね。



INTEGREXの特長について語るEduardoさん

### — この先、チャレンジしたいことは？

5軸CAMのスペシャリストになることです。その上で、将来は5軸加工の指導者になる夢を描いています。このため、アプリケーション部門でINTEGREXやVARIAXIS、VERSATECHなど主要機のトレーニングを積んで、実績と実力を兼ね備えた真のスペシャリストになりたいと心から願っています。

入社当時はCNC装置の操作方法を教える先生と機械工学の学生という二役をこなしていたBuenoさん。その努力は数ヵ月後、横形マシニングセンタFH-4000のテストカット担当者という大役に実を結びました。まだ20歳の頃のことです。「私にとって会社で最初のチャレンジでした」。持ち前の頑張りや念願の5軸加工の指導者役も遠からず引き寄せるでしょう。

## News & Topics

## 瀬戸内テクノロジーセンタ オープン



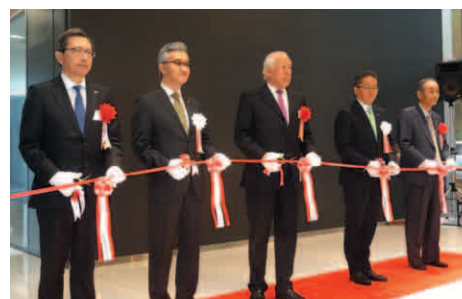
瀬戸内海の“波”をイメージしたストライプ模様の壁面



Okayama, Japan

新サポート拠点「瀬戸内テクノロジーセンタ」が岡山県早島町に4月にオープンしました。国内のテクノロジーセンタとしては7カ所目となる、敷地面積約2,800坪、延べ床面積約800坪の大規模施設です。中国・四国地区からの交通アクセスが大変便利な場所に位置する利点を生かし、両地区のお客様に質の高いピフォアサービスとアフターサービスを提供いたします。

国内最大級を誇るショールームには、大型のマシニングセンタや複合加工機、三次元レーザ加工機など最新の工作機械11台を展示。専門スタッフが当地区の主要産業である造船、航空機、産業機械などの重厚長大産業に向けた最高のソリューションをご提案します。



オープニングのテープカットの様子



白と黒で統一されたショールーム内



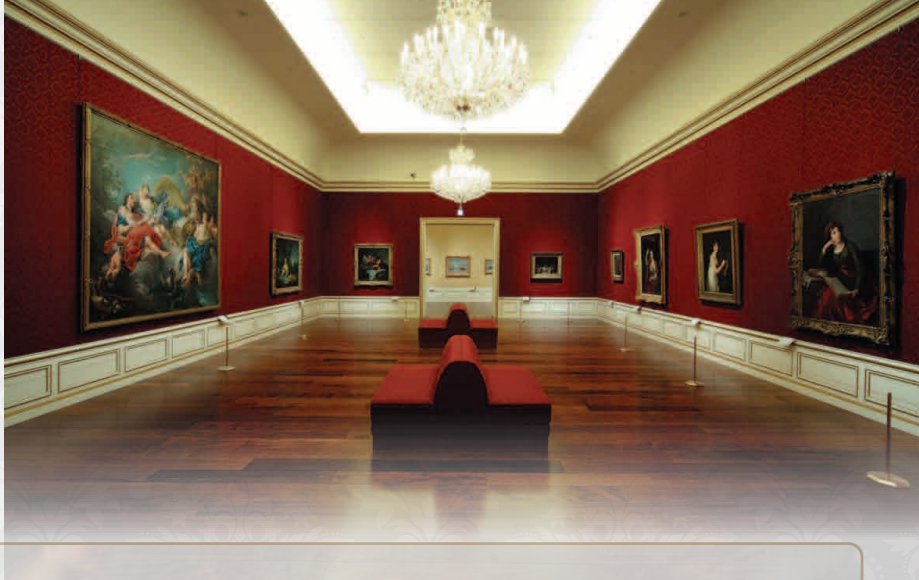
マザック機で作られたさまざまな製品を展示するソリューションコーナー



ヤマザキマザック美術館は、美術鑑賞を通して豊かな地域社会の創造、ひいては日本、世界の美と文化に貢献すべく、名古屋の中心地 葵町に、2010年4月に開館致しました。

当館は、創立者で初代館長の山崎照幸(1928-2011)が蒐集した18世紀から20世紀にわたるフランス美術300年の流れを一望する絵画作品及びアール・ヌーヴォーのガラスや家具等、ヤマザキマザックのコレクションを所蔵・公開しております。

みなさまのご来館をお待ちしております。



ニコラ・ランクレ(1690-1743)  
《からかい》1736年 油彩、キャンヴァス

## ニコラ・ランクレ 《からかい》

THE YAMAZAKI MAZAK MUSEUM OF ART  
所蔵作品ご紹介

可愛らしく装った若い村娘が、眠っている若者を麦の穂でくすぐっています。何とも牧歌的なこの作品は、ロココを代表する画家ランクレによって描かれました。ランクレの人気は極めて高く、当時の国王ルイ 15 世にもこよなく愛されました。この絵は、ルイ 15 世の王妃マリー・レグザンスカの、ヴェルサイユ宮殿にある部屋を飾るために発注されたものです。

1725 年、マリー・レグザンスカは、ポーランド王室からフランス王妃として迎え入れられます。しかし、わずか 5 歳で国王に即位した夫は、多くの恋人と浮名を流していました。夫より 6 歳年上だった王妃は、11 人の子供を出産した後は、宮廷生活から距離を置き、礼拝堂で祈りの日々をすごすようになりました。

ランクレは、上流階級の趣味趣向を反映した作品を、上品な色彩で描いた風俗画家でした。質素で控えめで信心深い王妃の部屋にも、当時の流行である恋愛をテーマとした絵が取り入れられたのです。

## パリの巨匠 アイズピリ 描きつづけた80年

6th Anniversary  
THE YAMAZAKI MAZAK MUSEUM OF ART

ヤマザキマザック美術館  
開館6周年記念展

2016年 4.23 |土| - 2016年 8.28 |日|

◎ 開館時間：平日／10:00～17:30、土日祝／10:00～17:00(入館は閉館の30分前まで)

◎ 休館日：月曜日[ただし月曜日が祝日の場合は翌平日休館…7月19日(火)休館]

◎ 入館料：一般1300円(10名様以上1100円)、18歳未満600円、小学生未満無料

🔊 音声ガイド無料サービス

1919年、パリに生まれた画家ポール・アイズピリ(1919-2016)は、明るい色彩と軽快なタッチが特徴的な作風で知られ、多くの日本人にも親しまれてきました。

画業の初期は、絵具を厚く塗り重ねた重厚な絵肌と落ち着いた渋い色彩によって、静物や人物、パリの風景を力強く描き出していました。年を重ねるにつれ、南仏サントロペの風景や人物、花々を主題に、華やかな作品を描くようになりました。

ヤマザキマザック株式会社は、アイズピリが生まれた年と同じ1919年の創業です。ヤマザキマザック株式会社会長で、ヤマザキマザック美術館初代館長の山崎照幸はアイズピリと親交をもち、50点以上ものアイズピリ作品を収集しました。この展覧会では、1950年代の初期作品から、晩年の1989年の作品にいたるまで、時代的にも幅広くアイズピリの世界を楽しむことができます。



ポール・アイズピリ(1919-2016)《絵を描くアルカン》1989年